

Ⅲ 項目別評価（総括表）

評価項目 (年度計画)	法人自己評価								評価委員会									
	計画達成の状況								評価	検証及び特記事項								
	S	0	A	103	B	0	C	0		IV	S	0	A	102	B	1	C	0
1	第1 大学の教育研究等の質の向上に関する目標を達成するための措置	S	0	A	75	B	0	C	0	IV	S	0	A	75	B	0	C	0
	1 教育に関する目標を達成するための措置	S	0	A	29	B	0	C	0	IV	S	0	A	29	B	0	C	0
	(1) 入学者の受入に関する目標を達成するための措置 (H28計画No. 1-8)	S	0	A	8	B	0	C	0	IV	S	0	A	8	B	0	C	0
	(2) 教育内容及び成果等に関する目標を達成するための措置 (H28計画No. 9-22)	S	0	A	14	B	0	C	0	IV	S	0	A	14	B	0	C	0
	(3) 教育の実施体制等に関する目標を達成するための措置 (H28計画No. 23-26)	S	0	A	4	B	0	C	0	IV	S	0	A	4	B	0	C	0
	(4) 学生への支援等に関する目標を達成するための措置 (H28計画No. 27-29)	S	0	A	3	B	0	C	0	IV	S	0	A	3	B	0	C	0
2	2 研究に関する目標を達成するための措置	S	0	A	8	B	0	C	0	IV	S	0	A	8	B	0	C	0
	(1) 研究水準及び研究の成果に関する目標を達成するための措置 (H28計画No. 30-35)	S	0	A	6	B	0	C	0	IV	S	0	A	6	B	0	C	0
	(2) 研究実施体制等に関する目標を達成するための措置 (H28計画No. 36-37)	S	0	A	2	B	0	C	0	IV	S	0	A	2	B	0	C	0

評価項目 (年度計画)	法人自己評価								評価委員会								
	計画達成の状況								評 価	検証及び特記事項							
3 3 附属病院に関する目標を達成するための措置	S	0	A	11	B	0	C	0	IV	S	0	A	11	B	0	C	0
	S	0	A	5	B	0	C	0	IV	○順調に進んでいる。							
	○がん治療の情報提供や患者・家族への心理的苦痛への支援など、多様なニーズに対応できるよう専門・認定看護師によるがん看護相談を行った。肝疾患医療に関しては、医療従事者向けに「B型肝炎治療」等に関する学術講演会を実施した。 また、電子カルテ上にB型肝炎の再活性化を予期し予防するための「B型肝炎再活性化システム」を導入し、医療安全の強化に取り組んだ。 (No. 39) A																
	S	0	A	2	B	0	C	0	IV	○順調に進んでいる。							
○看護キャリア支援センターにおいて、事業計画に基づき、新人看護職員、中堅看護職員、学生それぞれの対象ごとに研修や交流会を実施し、キャリア形成支援を推進した。 (No. 44) A																	
S	0	A	4	B	0	C	0	IV	○順調に進んでいる。								
○医薬材料費率及び後発医薬品採用同率について数値指標を上回った。 (No. 47) A																	
4 4 社会貢献に関する目標を達成するための措置	S	0	A	27	B	0	C	0	IV	S	0	A	27	B	0	C	0
	S	0	A	18	B	0	C	0	IV	○順調に進んでいる。							
	○道や関係機関と連携し、地域からの要請に基づき道内の地域医療機関に医師派遣を行い、地域医療確保に向けた取組を行った。 (No. 49) A ・医師派遣要請検討 2,185件 ・派遣可能実績 2,129件 うち公的医療機関 1,298件 ○北海道原子力防災訓練への参加について、道主催の訓練に参加し傷病者の医療処置訓練を実施した。 (No. 55) A ○南檜山医療圏の分娩体制の維持のため、道立江差病院において、産科周産期科医師の常駐化を継続した。また、「北海道の産科周産期医療の確保」を図ることを目的として、道と協定を締結した。 (No. 58) A																
	S	0	A	3	B	0	C	0			IV	○順調に進んでいる。					
○民間企業等との各種展示会への出展を通じて研究シーズを情報発信し、大学の研究成果を広くPRした。 (No. 67. 68) A																	
S	0	A	6	B	0	C	0	IV	○順調に進んでいる。								
○短期留学の助成対象について、大学への留学に加え、病院への留学も対応できることとし、希望者を支援した。 (No. 73) A																	

評価項目 (年度計画)	法人自己評価								評価	評価委員会								
	計画達成の状況									検証及び特記事項								
5	第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するための措置	S	0	A	7	B	0	C	0	II	S	0	A	6	B	1	C	0
	1 運営に関する目標を達成するための措置 (H28計画No. 76-78)	S	0	A	3	B	0	C	0	II	S	0	A	2	B	1	C	0
6	2 組織及び業務等に関する目標を達成するための措置 (H28計画No. 79-82)	S	0	A	4	B	0	C	0	IV	S	0	A	4	B	0	C	0
7	第3 財務内容の改善に関する目標を達成するための措置	S	0	A	7	B	0	C	0	IV	S	0	A	7	B	0	C	0
	1 財務に関する基本的な目標を達成するための措置 (H28計画No. 83)	S	0	A	1	B	0	C	0	IV	S	0	A	1	B	0	C	0
8	2 外部研究資金その他の自己収入の確保に関する目標を達成するための措置 (H28計画No. 84-86)	S	0	A	3	B	0	C	0	IV	S	0	A	3	B	0	C	0
9	3 経費の効率的執行に関する目標を達成するための措置 (H28計画No. 87-88)	S	0	A	2	B	0	C	0	IV	S	0	A	2	B	0	C	0
10	4 資産の運用管理に関する目標を達成するための措置 (H28計画No. 89)	S	0	A	1	B	0	C	0	IV	S	0	A	1	B	0	C	0

評価項目 (年度計画)	法人自己評価								評価	評価委員会							
	計画達成の状況									検証及び特記事項							
11 第4 自己点検・評価及び情報の提供に関する目標を達成するための措置	S	0	A	4	B	0	C	0	IV	S	0	A	4	B	0	C	0
	1 評価の充実に係る目標を達成するための措置 (H28計画No. 90-91)	S	0	A	2	B	0	C		0	IV	S	0	A	2	B	0
		○ 業務実績報告書の作成に当たり、計画内容に対応した具体的な業務内容を記載し、実施内容が明確となる実績報告書の作成に取り組んだ。 (No. 90) A								○ 順調に進んでいる。							
12 2 情報公開等の推進に関する目標を達成するための措置 (H28計画No. 92-93)	S	0	A	2	B	0	C	0	IV	S	0	A	2	B	0	C	0
			○ 大学の主な刊行物・広報誌をPCのみならず、スマートフォン、タブレット端末からでも、アクセス、閲覧しやすいよう、デジタルブック化を引き続き行って情報発信した。 (No. 92) A								○ 順調に進んでいる。						
		○ 民間企業と連携し、各種公開講座を開催するなど大学の教育、研究、診療の最新情報を広く道民に発信した。 また、(株)ホリとの包括連携協定に基づき、セミナーを実施した。 (No. 93) A															
13 第5 その他業務運営に関する重要目標を達成するための措置	S	0	A	10	B	0	C	0	IV	S	0	A	10	B	0	C	0
	1 施設設備の整備、活用等に関する目標を達成するための措置 (H28計画No. 94-96)	S	0	A	3	B	0	C		0	IV	S	0	A	3	B	0
		○ 長期保全計画に基づき、施設の外壁や電気・空調機器等の計画的な改修を実施し、適切な施設管理を行った。 (No. 96) A								○ 順調に進んでいる。							
14 2 安全管理その他の業務運営に関する目標を達成するための措置 (H28計画No. 97-103)	S	0	A	7	B	0	C	0	IV	S	0	A	7	B	0	C	0
			○ 平成22年度から本格的に開始したESCO事業による省エネ率について、平成28年度において13%を達成し、目標値の11%を2ポイント上回る削減効果があった。 (No. 101) A								○ 順調に進んでいる。						